

瀬田四丁目広場利活用検討ワークショップで話し合われた内容をご報告していきます



## 瀬田四丁目広場について

敷地面積約 9,500 m<sup>2</sup>

建物面積 1階 331.5 m<sup>2</sup>、2階 46.0 m<sup>2</sup> 木造平屋建（一部2階建）

旧小坂家住宅は、衆議院議員などを歴任した小坂順三氏（1881－1960）が昭和12年（1937）に玉川別邸として建てた建物です。昭和24年（1949）4月の空襲で渋谷区金王町18番にあった本宅が焼失した後は、ここを本宅としました。その後世田谷区に寄贈され、「区立瀬田四丁目広場」として利用者に開放されています。

- 1996年 都市計画公園「丸子川・岡本静嘉堂緑地」の一部として都市計画決定 公園用地として取得
- 1997年 建物補修工事
- 1998年 瀬田四丁目広場として開園
- 1999年 旧小坂家住宅を世田谷区有形文化財（建造物）に指定
- 1999年 財団法人せたがやトラスト協会（現：世田谷トラストまちづくり）に管理委託
- 2008年 外周园路整備工事（斜面下及び馬坂の一部）
- 2009年 耐震強度不足により建物閉鎖
- 2011年 建物改修工事（耐震補強・ユニバーサル・老朽部補修）

## ワークショップの目的

世田谷区では、瀬田四丁目広場について、学び・遊び・活動の空間としての利活用の拡大を考えています。そこで今年度は敷地内の緑地（樹林地）と建造物を活かした利活用方法について考えるとともに、実際にどのような活用プログラムが実施できるのか、またどのように運営したらよいのか、などについて話し合う場として「瀬田四丁目広場利活用検討ワークショップ」を開催することと致しました。

ワークショップにお集まり頂く方々は、この地域のことや地域の緑地環境・文化資産についてのお考えのある方、環境保全ボランティアなどとして活動されている方々、地域の学校関係の方々などです。このワークショップは、年度内に5回開催する予定で、概ね下記の内容で実施したいと考えています。

- 第1回：ワークショップの目的確認と参加者の紹介、今後の進め方について
- 第2回：瀬田四丁目広場の現状と利活用の課題と提案①
- 第3回：瀬田四丁目広場の現状と利活用の課題と提案②
- 第4回：利活用実施プログラムの具体案の検討
- 第5回：私たちの提案－利活用方針・運営方法のあり方について－

# 世田谷区立瀬田四丁目広場の利活用について考える

## 第1回ワークショップ

2011年10月20日 鎌田区民センター会議室

### お集まりいただいた方々（敬称略）

青い空保育園	桑原 暁子園長・戸田 慎太郎・野田 美由紀
砧・多摩川あそび村	上原 幸子代表
せたがや野川の会	今田 裕美子
せたがや水辺の楽校	中西 修一（事務局）
世田谷区立鎌田児童館	森川 リエ館長
財団法人世田谷トラストまちづくり	高橋 誠
世田谷区公園緑地課	長谷部 哲・林 進・稲垣 豊・坊野 景亮
事務局	望月 亜希子（株式会社森林再生システム）

### いただいたご意見など

#### 緑地に関して

- 湧き水もある樹林地で、地域で貴重なみどり。文化的にも興味のある場所だが、アクセスがわるい。
- 昔は自然豊かで様々な生き物が数多く見られた場所。隣接する静嘉堂緑地では今でもホテルがみられる。
- 少し木々が鬱そうとしすぎている。暗い森のイメージがある。森に太陽光を入れるような手入れが必要。
- もともとは丹沢山系が見えるなど、眺望がよい場所として認識。今は高木が多くなり、視界が悪い。
- 巨木・高木ばかりを大切にせず、もともとの庭園としてのコンセプトを活かした方がよい。

#### 利用に関して

- 園児（青い空保育園）のお散歩でもよく出かける場所であるが、安全に遊べることが大切。
- 児童館のプログラム（小学生ハイキング・トコトコひろば・ぽかぽかサークルなど）でも利用してみたい。
- 学校のサークル・部活動（音楽・茶道・絵画など）のお披露目の場所として使いたい（総合高校:ヒアリング）。
- 玉川病院の敷地に隣接しているので、来院者・患者さんにも利用してもらえると良い。
- 周辺には休憩できる場所がないので、座ってお茶などが飲める場所があるとよい。
- いろいろな世代の人たちが交流できる、接点となる場になると良い。

#### 利用上の問題点・課題

- 夏場は蚊が多くて困る。
- 主要な駅からのアクセスが悪く、利用しづらい。
- 緑地は暗くて入るのがちょっとこわい。防犯的に不安がある。
- 斜面下の門は開放してほしいが、上下の門を開放すると痴漢など防犯上の問題が発生する可能性がある。
- 玉川病院の来院者にも利用されているが、砂利道などは患者さん・高齢者には歩きづらい。
- 駐車場近くの入口も南門として整備していきたいと考えている（世田谷区）。

### 瀬田四丁目広場境界

瀬田四丁目広場周辺は、世田谷区屈指の自然・文化的な要素がたくさん詰まった地域です。とくに岡本静嘉堂緑地には関東地方の自然植生に近い森があり、区内のみどりの生命線である国分寺崖線の斜面緑地が比較的まとまって残されています。林内には湧き水が出ている場所もあります。また丸子川や谷戸川、野川など水辺の多様性が豊かな河川が流れています。このため、野鳥をはじめとした生き物が多く観察できる場所となっています。

一方、岡本静嘉堂・美術館、岡本民家園・ホテル園、松本記念音楽迎賓館などの文化施設も点在し、世田谷の農地景観を残す鎌田前耕地や里山の趣を残す坂道などは、かつての世田谷の姿を今に残す重要な環境要素となっています。このような環境を背景として、世田谷総合高校や砧南中学校・小学校、青い空保育園など様々な年代の子どもたちが通う学校・保育園が隣接しています。